



きょうのテーマ



はやさかアドバイザーの

学ぼう防災

②

石川県能登地方で5日、最大震度6強の地震が発生し、1人が亡くなりました。私たちが住む宮城県も、大きな地震を引き起こす要素が多い地域と言われています。他県の災害を人ごととせず、「自分のまちで起きたら」と考えて備えることが大切です。

45年前の1978年6

月12日午後5時14分ごろ、マグニチュード7.4の地震が宮城県を襲いました。「1978年宮城県沖地震」と名付けられたこの地震は、子どもやお年寄りが倒れたブロック塀や石塀の下敷きになって亡くなり、多くの人が割れたガラスや倒れた家具でけがをしました。電気、ガス、水道などのライフラインが何日

間も使えませんでした。みなさんは当時の様子を家族や学校の先生、地域の方に聞いたことはありますか？ どれくらい揺れが何分続いたのか、家や学校の中はどうなったのか。食事や入浴、トイレはどうしていたのでしょうか。

知っている人がいたら、ぜひ聞いてみてください。もしかしたら、ろ

宮城県沖地震45年

当時の様子知って備えを

うそくや懐中電灯で夜を過ごしたこと、給水車から水をもらった話などを聞けるかもしれません。

宮城県沖地震をきっかけに毎年6月12日は「みやぎ県民防災の日」や「仙台市民防災の日」に定められ、さまざまな場所で防災訓練が行われています。地震が発生したときは机やテーブルの下にもぐって頭を守り、揺れが収まるまで動かないことが大切です。

みなさんも学校で避難訓練があった日は、自宅の家具が倒れないよう固定しているか、非常持ち出し袋は準備できているかなどを家族と確認してみましよう。そして「あの地震の時は大変だった」という話もたくさん聞いてください。

自分の命を守り、ライフラインが使えるなくても生活できるように準備しておいてくださいね。

(仙台市防災・減災アドバイザー・早坂政人)

宮城県沖地震ではこんなことがあったよ



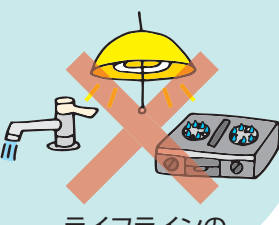
ブロック塀の倒壊



ろうそくで過ごす夜



給水に並ぶ人たち



ライフラインのストップ



仙台市シェイクアウト訓練



1 まずひくく



2 あたまをまもり



3 うごかない

日時 ●6月12日(月) 午前9時45分から1分間
場所 ●家庭・学校・職場など それぞれの場所で
参加方法 ●まずは登録!(URL又はQRコード)
<https://www.city.sendai.jp/gensaisuishin/event/r5shiminbousainohi.html>
訓練方法 ●上記1~3のシェイクアウト訓練と家具の転倒防止・備蓄物資を確認しよう!



今週の注目ニュース

◇6月1日(木) ミドリガメ、規制外来種に
縁日などで売られたアカミミガメの通称。一部の人が川や池に捨てたことで、生態系への影響や農作物被害も。アメリカザリガニも対象です。飼っている人は最後まで責任を持って育ててね。

きょうの紙面

- 2面 ニコ☆プチ
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 くわしく学べる! こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 子育て・教育相談コーナー

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ